

会議結果について

平成 22 年第 2 回市議会定例会は、6 月 8 日招集され、会期を 6 月 16 日までの 9 日間と定め、一般質問は 14、15 日の 2 日間 6 名の議員より市の行政全般にわたり行われたほか、議案等 15 件の審議を行いましたので、その内容についてお知らせします。

報告

次の 2 件が報告されました。

株式会社紋別振興公社の経営状況について

平成 21 年度紋別市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

補正された予算

平成 22 年度一般会計予算に 1 千 402 万円が追加され、総額で 152 億 2 千 445 万 7 千円となりました。追加された内訳は次のとおりです。

| | |
|--------|--------------|
| 総務費 | 1 4 万 2 千円 |
| 民生費 | 1 0 6 万 5 千円 |
| 衛生費 | 1 3 6 万円 |
| 農林水産業費 | 8 4 万円 |
| 商工費 | 2 4 2 万円 |
| 教育費 | 8 1 9 万 3 千円 |

このほか、国民健康保険事業特別会計、簡易水道事業特別会計、介護保険事業特別会計についても予算補正が行われました。

可決された主な条例

紋別市国民健康保険条例の一部改正

医療保険制度の安定的運営を図るための国民健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う引用条項の整備が行われました。

紋別市議会委員会条例の一部改正

紋別市議会議員定数条例の改正により議員定数が削減されることから、各常任委員会の委員の定数が改められました。

条例以外の議案

北海道市町村備荒資金組合理約の変更

北海道総合振興局及び振興局の設置に関する条例が施行され、各支庁の名称が廃止され北海道総合振興局及び北海道振興局となったことに伴い、規約の一部を変更することについて議決されました。

網走地方教育研修センター組合理約の変更

北海道総合振興局及び振興局の設置に関する条例が施行され、網走支庁がオホーツク総合振興局に名称変更となったことに伴い、規約の一部を変更することについて議決されました。

訴えの提起

市営住宅使用料の滞納者に対し、住宅の明渡し及び住宅使用料の支払いを求める訴えを提起することとされました。

意見書

次の3件が原案可決されました。

ワクチン接種に関する意見書

口蹄疫対策に関する意見書

地方財政の充実・強化を求める意見書

その他

元市職員の不祥事に関する経過について市長及び教育長より行政報告がされました。